学校番号	3028

令和８年度　理数科

教科	理数	科目	理数探究	単位数	２単位	年次	２年次(理科)
使用教科書							
副教材等	担当者作成の教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

具体的な研究テーマの設定から、課題解決へのアプローチまで、生徒の皆さん自身で主体的に取り組み、より良い社会をめざす創造力と実践的態度を養ってほしい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】自らの発見した課題について、既存の研究を踏まえながら独自の実験等を行い、探究活動を進めるために必要な情報やデータを収集するスキルを身につける。
【思考力、判断力、表現力等】専門家のアドバイスを得ながら長期にわたる研究を行うことにより、科学的な思考力、判断力を高める。また、設定した仮説を多面的に考察し、課題解決に向けた様々なアイデアを想起できる創造性を伸ばす。さらに、それぞれの研究成果について発表する機会や論文としてまとめる機会を利用して、プレゼンテーション能力等の高度な発信力を習得する。
【学びに向かう力、人間性等】自らの経験に基づきながら、主に自然科学系の課題を発見し、意欲的に探究活動を行う態度を養う。また、グループで研究を行うことを通して、自主性と協調性を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解している。 ・課題解決に必要な情報を収集、整理し、観察や実験を行い、科学的に探究を進めることができる。	・研究方法を自ら工夫し、課題解決をめざして主体的に思考できる。 ・自らの考えを他者に的確に伝え、議論をスムーズに進めることができる。	・自ら設定した課題に関心をもち、課題解決への研究方法を自ら工夫しながら実践する意欲的、計画的な態度がある。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	課題設定	担当者の助言を得ながら、自らの探究テーマを設定する。	a:探究テーマに関する基本的な知識や原理を習得している。 b:担当者の助言を理解し、適切な課題設定ができている。 c:自らの経験や関心に基づき、探究テーマの設定を積極的に行っている。	・グループ内の議論の観察 ・生徒-教員間の「研究ノート」交換	・グループ内の議論の観察 ・生徒-教員間の「研究ノート」交換	・グループ内の議論の観察 ・生徒-教員間の「研究ノート」交換
	探究Ⅰ	探究内容に適した研究手法について、同グループの生徒と議論しながら検討を重ねる。	a:設定した課題の解決に向けて必要な先行研究をおさえ、理解できている。 b:先行研究を踏まえながら、自らが行うべき研究の内容や手法について、的確な判断ができている。 c:グループ内の議論や担当者の助言を傾聴し、探究活動のスムーズな進行に寄与している。	・グループ内の議論の観察 ・生徒-教員間の「研究ノート」交換	・グループ内の議論の観察 ・生徒-教員間の「研究ノート」交換	・グループ内の議論の観察 ・生徒-教員間の「研究ノート」交換
後期	探究Ⅱ	科学的手法で実験・観察を行い、論理的な考察を重ねる。	a:基本的な技術やルールに基づいて実験や観察が実施できている。 b:実験・観察の結果について、科学的かつ論理的な考察ができている。 c: グループ内の議論や担当者の助言を傾聴し、探究活動のスムーズな進行に寄与している。	・グループ内の議論の観察 ・生徒-教員間の「研究ノート」交換	・グループ内の議論の観察 ・生徒-教員間の「研究ノート」交換	・グループ内の議論の観察 ・生徒-教員間の「研究ノート」交換
	成果発表	スライド発表や論文作成などを通して、研究成果をまとめ、発信する。	a:研究内容に適した発表手法を選択し、スライド・論文等の高度な作成技術を習得できている。 b:発表が科学的かつ論理的で、研究成果をわかりやすく説明できている。 c:自らの設定した課題・テーマに対して最後まで積極的に取り組み、広く発信する意欲を持続している。	・最終発表の観察 ・成果物の提出	・最終発表の観察 ・成果物の提出	・最終発表の観察 ・成果物の提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度